

2017年 10月 26日

各 位

株式会社 三井住友銀行

「ユニバーサルマナーアワード 2017」受賞について

株式会社三井住友銀行（頭取CEO：高島 誠）は、一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会（ 1）が主催する「ユニバーサルマナーアワード2017」（ 2）において、長期にわたり継続し、持続的な発展に向けた特徴的な取組を表彰する「サステナビリティ部門」を受賞しました。



ユニバーサルマナーアワードとは、高齢者や障がい者などの多様な人々の視点に立ち、心地よい取組を推進している企業・団体を表彰するもので、今年度初めて開催されました。

当行は、ユニバーサルマナーに関する研修や「マナーの手引き」策定などの施策の他、ATMを始めとするユニバーサルデザインを考慮したハード面の取組やグループにおける障がい者雇用推進などの取組が総合的に評価されました。

当行では引き続き、経営理念の一つである「お客さま本位」の実践のため、ユニバーサルマナーへの取組を推進してまいります。

- （ 1）多様な方々の視点に立ち、行動する人々を増やすため、「ハード（環境・設備）は変えられなくても、ハート（人的対応）は変えられる」という考えから、「自分とは違う誰かの視点に立ち行動する」マインドとアクションを“ユニバーサルマナー”と名づけ、検定や研修、イベントの実施を通じて普及・啓発を行う団体。
- （ 2）高齢者や障害者など多様な人の視点に立ち、心地よい取組を推進している企業・団体を募り、42の企業・団体から寄せられた事例を「革新性」「継続性」「波及性」「実効性」の観点から審査し、すべての観点を一定の基準で満たしている19の企業・団体を選出。  
詳しくは<http://award.universal-manners.jp/award2017>をご覧ください。

以 上